

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

経済産業調査会ポータルサイト <http://www.chosakai.or.jp/>

☆フラッシュ（特許庁人事異動）……………（8）



**Asamura
Partners**

SINCE 1891

特許業務法人 浅村特許事務所

〒140-0002 東京都品川区東品川2丁目2番24号 天洲セントラルタワー

電話：03-5715-8651(代) FAX：03-5460-6310・6320 asamura@asamura.jp www.asamura.jp

所 長 弁理士 金後山亀

弁理士 井藤口岡

弁理士 森本統

弁理士 岡原亮

弁理士 修

建男 明生 司之 誠 太史

晴 幹 久 裕 亮 修

会 長 弁理士 浅池水白

弁理士 村田本江

弁理士 野山宮部

弁理士 野松渡岡

副所長 弁理士 皓弘光則

弁理士 幸義弘裕

弁理士 一也 統 惠 男

弁理士 育尋 理 光

浅平 望 畑 弓 篠 中 伊 大 日 方

村山 月 中 削 田 山 藤

昌啓 良 孝 麻 卓 博 由 和

弘子 次之 理 宏 登 里 幸

弁理士 井下大岩

弁理士 北水田

弁理士 林

上村 塚 見 川 野 中

洋 克 一 晶 裕 祐 銘

一彦 貴 啓 亮 宣 子 三

浅村法律事務所

所 長 弁理士 浅和

弁理士 村田

電話：03-5715-8640(代) FAX：03-3540-1997 E-mail：law@asamura.jp

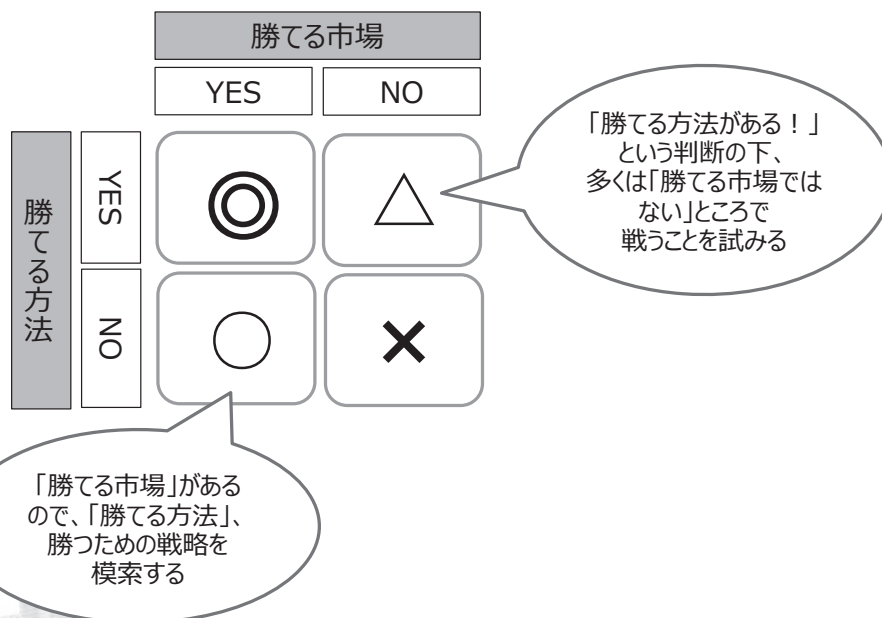
弁理士 後藤 晴 男

弁護士 松 川 直 樹

事 務 所 昌 弘 高

和 田 研 史

図1：事業成功セオリーマトリクス



Copyright Shobayashi International Patent & Trademark Office. All rights reserved.

とわかっている人は、そう多くはないのではないだろうか。そう、もちろん「勝てる市場」と「勝てるやり方」の両方が揃えば何の問題もないのであるが、そのどちらかしか得ていないような場合が問題なのである。この図1は、「勝てる市場」と「勝てるやり方」のそれぞれを具備しているかどうかでの成功度合いを示したもの（事業成功セオリーマトリクス）であるが、この図1に示されているように、「勝てる市場」で、かつ「勝てるやり方」の場合には、ほぼ完全に成功するという事で二重丸「◎」、その両方が同時に無い場合には、もちろん、失敗「×」ということになる。

けれども問題は、「勝てる市場」ではあるが、「勝てるやり方」ではない場合と、「勝てる市場」ではないが、「勝てるやり方」でやっている場合とでは、評価が異なるということである。そう、「勝てる市場」ではあるが、「勝てるやり方」ではないは、ほぼ成功する（つまり、よほど大きな下手を討たない限り、成功する）ということマル「○」になるが、「勝てる市場」ではないが、「勝てるやり方」でやっている場合には、やり方が良ければ何とかなるが、たいていの場合にはうまくいかない。したがって、「勝てる市場」ではないが、「勝てるやり方」で

やっている」場合には三角「△」ということになる。

ところで、世の中には、いくら努力したところでうまくいかない商売がある一方で、単なる思い付きでやったような商売がうまくいっているようなケースがある。これについて、多くの人は、そういったケースをきちんと呑み込むことができないままである。こういった多くの人いわく、「いくら努力したところでうまくいかない商売がある一方で、単なる思い付きでやったような商売がうまくいっているようなケース」という状態を見るにつけ、「世の中って、不公平だなあ～」「社会って理不尽だよなあ」と感じるようになってしまうのである。

しかしながら、「勝てる市場」ではあるが、「勝てるやり方」ではない場合が「○」で、「勝てる市場」ではないが、「勝てるやり方」でやっている場合が「△」なのであるという理屈さえ知っていれば、「いくら努力したところでうまくいかない商売がある一方で、単なる思い付きでやったような商売がうまくいっているようなケース」という現象に対して、変な矛盾のようなものを感じることはない。むしろ、「勝てない市場であっているのだから、当たり前だ」ということにしかならない。要は、商売成功のセオリー通りに世の中が進行しているということにしか